



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月1日

上場会社名 株式会社ワンダーコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3344 URL http://www.wonder.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 日下 孝明
 問合せ先責任者(役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚田 英雄 (TEL) 029-853-1313
 四半期報告書提出予定日 平成27年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	38,452	△7.2	△117	—	△61	—	△276	—
27年2月期第2四半期	41,414	△2.5	31	△80.0	148	△34.9	30	△78.0

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 △406百万円(—%) 27年2月期第2四半期 △53百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	△51.93	—
27年2月期第2四半期	5.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第2四半期	39,262	12,783	28.0
27年2月期	40,806	13,649	28.7

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 10,998百万円 27年2月期 11,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
28年2月期	—	0.00			
28年2月期(予想)			—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,400	△3.0	350	107.2	420	13.2	30	—	5.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年2月期2Q	5,403,600株	27年2月期	5,403,600株
② 期末自己株式数	28年2月期2Q	356,000株	27年2月期	25,440株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年2月期2Q	5,330,937株	27年2月期2Q	5,379,382株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
5. 補足情報	10
(セグメント別商品別販売実績)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融政策を背景に、企業収益の向上や雇用情勢の改善等による緩やかな回復の動きがみられたものの、海外景気の減速や円安による原材料価格の上昇の影響を受け、個人消費及び景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループはコストの削減や業務効率の向上を目的に、グループ間の人員配置の適正化及び社内イントラネットの統合を推進いたしました。今後もグループ間の人材交流や社内システムの統合を推進し、生産性を向上させてまいります。

WonderG00事業におきましては、新たな収益の柱を構築するための改装として、既存店の音楽・映像ソフト、ゲームソフト売場を縮小し、マーケティングに基づいた大型の文具売場の導入を6店舗、その内2店舗はカフェ併設のベーカリーショップを合わせて導入いたしました。今後も店舗収益の向上に向け、既存店の改装を引き続き行ってまいります。

WonderREX事業におきましては、大宝飾祭、きもの市、カメラフェア等の様々な販促活動を行い、ワクワクするような品揃えを意識した売場づくりを行った結果、売上高は好調に推移いたしました。また、業務効率改善を目的にWonderREXつくば店など大型店を中心に改装を行い、買取商品をいち早く店頭陳列できる体制を整えました。さらに、宅配買取のサービスをリニューアルし、店舗での買取に加えて商品在庫を確保できるよう努めてまいりました。リユース業態では仕入れが買取に依存するため、今後も買取の強化を図ってまいります。

TSUTAYA事業におきましては、収益拡大を目的にコミックレンタルを3店舗、トレカ売場を1店舗、こだわりの食材を中心としたマルシェを2店舗導入いたしました。また、店舗オペレーションの改善による運営効率化を目指し、レンタルのセルフレジを4店舗導入いたしました。今後も、「お客様の生活をより楽しく豊かにする」というコンセプトの実現にチャレンジしてまいります。

新星堂事業におきましては、音楽映像のパッケージ販売の落ち込みに歯止めがかからず、パッケージ市場全体が縮小しており、売上高は低調に推移いたしました。この売上高減少における収益改善策として、グループ各社への店舗人員を中心とした出向や、不採算店舗の売場坪数の適正化及びスクラップ&ビルドを積極的に行ってまいりました。一方、商業施設内においてアーティストのライブ等が行えるイベント連動型店舗を4店舗出店いたしました。しかし、売上高減少を補うまでの収益改善には至らず厳しい状況が続いております。

店舗面におきましては、当第2四半期連結会計期間末の店舗数はWonderG00事業86店舗（内、F C 14店舗）、WonderREX事業20店舗（内、F C 2店舗）、TSUTAYA事業84店舗、新星堂事業129店舗、合計319店舗となりました

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は38,452百万円（前年同期比7.2%減）、営業損失117百万円（前年同期は31百万円の営業利益）、経常損失61百万円（前年同期は148百万円の経常利益）、四半期純損失276百万円（前年同期は30百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、22,360百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,337百万円減少いたしました。これは主にその他の資産が22百万円増加したものの、売掛金が309百万円、商品が906百万円減少したことによるものです。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、16,902百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が202百万円増加したものの、投資その他の資産が315百万円、無形固定資産が92百万円減少したことによるものです。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、18,839百万円となり、前連結会計年度末に比べ642百万円減少いたしました。これは主に買掛金が1,134百万円減少したものの、短期借入金が758百万円増加したことによるものです。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、7,639百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少いたしました。これは主に長期預り保証金が172百万円増加したものの、長期借入金が199百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、12,783百万円となり、前連結会計年度末に比べ865百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失276百万円と、剰余金の配当134百万円の支払い、自己株式の増加342百万円、少数株主持分の減少132百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年4月2日付で公表しました連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日公表分。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が32百万円減少し、利益剰余金が20百万円増加しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失および税金等調整前四半期純損失への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,440,795	2,400,369
売掛金	1,697,249	1,387,975
商品	17,218,802	16,312,156
貯蔵品	14,050	13,511
未収入金	847,916	750,220
繰延税金資産	603,039	596,682
その他	883,728	906,507
貸倒引当金	△7,535	△7,037
流動資産合計	23,698,048	22,360,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,462,379	4,361,542
その他(純額)	3,831,689	4,134,562
有形固定資産合計	8,294,069	8,496,105
無形固定資産		
のれん	627,993	550,340
その他	376,588	361,840
無形固定資産合計	1,004,582	912,181
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,259,785	6,024,990
その他	1,636,429	1,553,501
貸倒引当金	△86,763	△84,521
投資その他の資産合計	7,809,450	7,493,971
固定資産合計	17,108,101	16,902,258
資産合計	40,806,150	39,262,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	6,724,967	5,590,146
短期借入金	6,792,500	7,551,250
1年内返済予定の長期借入金	1,786,179	1,757,097
未払法人税等	395,729	226,782
賞与引当金	200,883	219,426
ポイント引当金	839,146	780,827
その他	2,742,480	2,713,725
流動負債合計	19,481,886	18,839,256
固定負債		
長期借入金	3,639,409	3,439,833
退職給付に係る負債	473,084	448,346
長期預り保証金	309,422	482,159
資産除去債務	851,393	851,126
繰延税金負債	270,694	243,848
その他	2,131,168	2,174,480
固定負債合計	7,675,172	7,639,795
負債合計	27,157,059	26,479,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,358,900	2,358,900
資本剰余金	2,379,688	2,379,688
利益剰余金	6,937,874	6,547,696
自己株式	△15,864	△358,002
株主資本合計	11,660,599	10,928,283
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	301	371
退職給付に係る調整累計額	70,203	69,432
その他の包括利益累計額合計	70,505	69,803
少数株主持分	1,917,985	1,785,505
純資産合計	13,649,090	12,783,592
負債純資産合計	40,806,150	39,262,644

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	41,414,520	38,452,736
売上原価	27,627,789	25,527,331
売上総利益	13,786,730	12,925,404
販売費及び一般管理費	13,755,527	13,042,982
営業利益又は営業損失(△)	31,203	△117,578
営業外収益		
受取利息	22,053	19,992
受取手数料	118,005	101,821
その他	112,633	41,802
営業外収益合計	252,693	163,615
営業外費用		
支払利息	84,175	84,982
割増退職金	35,373	—
その他	15,454	22,658
営業外費用合計	135,003	107,641
経常利益又は経常損失(△)	148,893	△61,603
特別利益		
固定資産売却益	7,311	1,348
負ののれん発生益	12,693	10,746
特別利益合計	20,005	12,094
特別損失		
固定資産売却損	199	383
固定資産除却損	20,360	4,333
減損損失	11,352	169,448
持分変動損失	30,006	—
特別損失合計	61,919	174,165
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	106,978	△223,674
法人税、住民税及び事業税	160,628	175,464
法人税等調整額	△127	6,165
法人税等合計	160,500	181,630
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△53,521	△405,304
少数株主損失(△)	△84,058	△128,482
四半期純利益又は四半期純損失(△)	30,536	△276,822

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△53,521	△405,304
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	187	144
退職給付に係る調整額	—	△1,675
その他の包括利益合計	187	△1,531
四半期包括利益	△53,334	△406,835
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,650	△277,523
少数株主に係る四半期包括利益	△83,985	△129,312

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

5. 補足情報

セグメント別商品別販売実績

(単位：百万円、%)

商品名		当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)		前年同 四半期比
		金額	構成比	
ゲームソフト 及び関連商品	新品	3,806	9.9	△ 4.2
	中古品	1,635	4.3	△ 10.7
	卸売	442	1.2	△ 37.5
	計	5,884	15.3	△ 9.6
音楽ソフト	新品	1,270	3.3	△ 1.9
	中古品	356	0.9	△ 30.1
	卸売	130	0.3	△ 52.2
	計	1,757	4.6	△ 15.4
映像ソフト	新品	889	2.3	△ 11.5
	中古品	384	1.0	△ 25.6
	卸売	108	0.3	△ 52.1
	計	1,382	3.6	△ 20.9
書籍	新品	5,492	14.3	△ 9.8
	中古品	107	0.3	△ 36.5
	卸売	497	1.3	△ 21.4
	計	6,098	15.9	△ 11.5
化粧品	新品	843	2.2	△ 5.2
	卸売	97	0.3	3.1
	計	941	2.4	△ 4.4
携帯電話	新品	932	2.4	△ 10.1
文具	新品	324	0.8	90.8
レンタル	レンタル	1,962	5.1	0.1
その他	その他	1,188	3.1	25.2
WonderG00事業	新品	13,560	35.3	△ 6.2
	中古品	2,484	6.5	△ 17.9
	レンタル	1,962	5.1	0.1
	その他	1,188	3.1	25.2
	卸売	1,276	3.3	△ 34.1
	計	20,471	53.2	△ 8.3
リユース商品		3,087	8.0	15.5
その他		93	0.2	△ 12.6
WonderREX事業	計	3,181	8.3	14.4
TSUTAYA事業	計	7,635	19.9	2.3
新星堂事業	計	7,036	18.3	△ 19.1
報告セグメント計		38,324	99.7	△ 7.1
その他	計	128	0.3	△ 7.9
合計		38,452	100.0	△ 7.2

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 セグメント間取引については、相殺消去しております。